



ファミリー・サポート・つーしん

いつも、ファミリー・サポート・センター事業にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。2024年もあとわずかとなりました。会員の皆様にとって、2024年はどんな1年だったのでしょうか。世界中で様々な出来事が起こり、心を痛めることも多い1年でしたが、人の優しさ、温かさに触れ、また、子どもたちの笑顔に元気をもらうこともあったのではないのでしょうか。誰でも、無理をして頑張ってしまうこともあります。「できることを、できるだけ」「自分のペースで」も時には必要だなと思います。

これからも、安心・安全な相互援助活動の輪が広がって、繋がっていくことを願って、アドバイザーと共に力を合わせてサポートさせていただきたいと思います。寒さが厳しい季節となりますがお身体を大切にお過ごしください。
マネージャー 八重田

全体交流会のご案内

うさぎの指人形をつくろう

全会員対象



親子遊びひろば ゆりかごで、保育ボランティアをされている やました よしこ 山下 淑子さんにおしえてもらいながら、かわいいうさぎの指人形を作りましょう。初心者や裁縫が苦手な方も、キットを使って簡単に作ることができますよ。お子さんも一緒に、ぜひご参加ください。

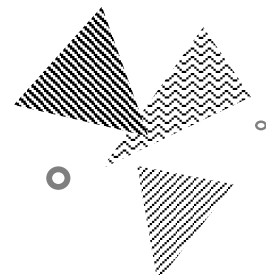
日 時：2025年1月30日（木）10時00分～11時30分
場 所：保健センター 2階 講堂
持ち物：飲み物
定 員：15組（申込順）
申 込：随時
※お電話にてお申し込みください ☎ 042-320-1701



協力・両方会員交流会のご案内

みなさんとお顔を合わせて集まれる、年に1度の機会です。活動についてお話ししたいことや聞いてみたいことなど、ざっくばらんに語り合いませんか。

日 時：2025年3月7日（金）10時00分～11時30分
場 所：保健センター 2階 講堂
持ち物：会員証
定 員：15名（申込順）
申 込：2025年1月20日（月）9時～
※お電話にてお申し込みください ☎ 042-320-1701



会員さんの声

親子でファミサポさんが大好き

ファミサポさんには息子が9ヶ月の頃からお世話になっています。

1歳頃までは主に買い出しの時に見守りをお願いしていました。今は保育園のお迎えでよくお世話になっています。依頼時間が1~2時間と短い時間が多いのですが皆さん嫌な顔一つせずお迎えや見守りをして下さっています。息子をあずかってくださるサポートの方は何人か居て下さって本当に有り難く思っています。

また家庭、保育園以外で大人と触れ合う機会があるのも良いなあと思っています。報告でファミサポさんと何のお話しをしたのか知るのも面白いです。

息子もファミサポさんが大好きで『今日のお迎えはファミサポさんだよー。』と言うと「やったあー。」と言って喜びます。ファミサポさんが帰る時間になると泣く事もしばしば…。

これからも息子の成長を一緒に見守っていただけると嬉しいです。



(依頼会員 Aさん)



協力会員を始めたきっかけは“恩返し”

障がいのある我が子は沢山の人達にお世話になり大人になりました。そのご恩返しで始めたつもりのファミサポの活動ですが、出会う子ども達のキラキラしたとっても素敵な笑顔や、会う度に成長を見せてくれる姿に、すっかり当初のきっかけを忘れ、毎回の活動を幸福感に包まれ楽しんでいきます。もうすぐ1年生のYくんは工作がとっても大好き。出来ないところはお手伝いして自分のイメージの世界を作り上げていきます。どんどん展開が広がっていくのも見所です。

子どもと一緒に、自分の子育てでは体験出来なかったことを経験できるのもファミサポの醍醐味だと思います。

(協力会員 Oさん)



第1回フォローアップ講習会ご報告

「ヒヤリハット事例について検証してみましょう」

7月12日(金)10時~12時 出席者：9名
保健センターにおいて、ファミサポに寄せられた「ヒヤリハット」の事例報告、危険予測と予防策のグループディスカッション、救急車の呼び方のロールプレイなどを行いました。

＊感想シートより＊

- ・意見交換し様々な意見が聞けて良かった。
- ・慣れてくると注意が低くなってくるともかもしれない。丁寧に見守りながらリスクを減らしたい。



第2回フォローアップ講習会ご報告

「もくせい教室ってどんなところ？」

11月6日(水)14時30分~16時 出席者：16名
東京学芸大学内にある「もくせい教室」を訪問し、教室内を見学後、吉田哲三先生にお話をうかがいました。

熱心で活発な質疑応答の様子から、皆さんの関心の高さがうかがえました。

＊感想シートより＊

- ・学びは学校だけとは限らず、沢山あるという事が広まると良いと思います。
- ・何かできることがあったら私自身も関わってゆきたいと思いました。



第59期協力会員養成講習会ご報告

9/26・30・10/4・8・11の5日間、保健センターと上之原会館において、第59期協力会員養成講習会を開催しました。

新たな協力会員さん・両方会員さんが、地域の子育て応援団の輪に加わりました。どうぞよろしくお願ひいたします。



第60期講習会は12月14日(土)から始まりました。

講習会は途中からでも参加できます。

今は依頼会員として登録しているけれど、サポートする側にも興味があるという方、講習会へ参加してみませんか？

講義内容や日程など、お気軽にお問い合わせください。



援助活動の運用ルールへのご協力をお願い

昨年以降、援助活動件数が大幅に増加し、活動内容も多岐にわたっています。今後も安全で安心な援助活動を継続する為、試行的に、以下のとおり運用ルールを定めました。新たなルールの適用開始は 令和7(2025)年4月1日(火) です。皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

- ① 生後57日以降6ヶ月未満のお子さんの預かり時間⇒原則、3時間以内とします。
- ② 多胎児の預かり
保護者が協力会員と同所にいる場合⇒原則、お子さん2名について協力会員1名で対応
保護者が不在の場合⇒原則、お子さん2名について協力会員2名で対応
- ③ 送迎等の活動⇒原則、市内での活動とします。

～ お知らせとお願い ～

令和5(2023)年度中に活動のあった 依頼会員・協力会員・両方会員の皆様へ

ファミリー・サポート・センターに関するアンケートを同封しています。
締め切りは令和7(2025)年1月20日(月)です。
インターネットでの回答も可能です。
ご協力をよろしくお願いいたします。

活動日が近くなったら…

急なキャンセルや活動時間変更等に備え、お相手の会員やセンターと速やかに連絡が取りあえるよう、**活動日が近くなりましたら、連絡先電話番号の着信確認をこまめに行ってください。**

＝編集後記＝

いつも援助活動にご協力いただきありがとうございます。第2回フォローアップ講習会で初めて訪れた「もくせい教室」は、東京学芸大学キャンパス内の豊かな自然に囲まれ、子ども達がのびのびと過ごせる環境と感じました。子ども達の居場所が守られますようにと願います。
今年も残り少なくなり、いよいよ冬本番の寒さがやってきます。感染症の流行なども聞こえてくる時期です。皆様どうぞお気をつけて、温かな年末年始をお過ごしください。(平野)

お引越しの際はご連絡を

転居が決まりましたら、センターへご連絡をお願いします。
市内転居の場合は、新住所をお知らせください。
市外転居の場合は、退会届を提出していただきます。

発行：小金井市ファミリー・サポート・センター（委託受注：社会福祉法人 雲柱社）

〒184-0015 東京都小金井市貫井北町5-18-18 小金井市 HP はこちらから⇒

TEL:042-320-1701 FAX:042-321-3571

